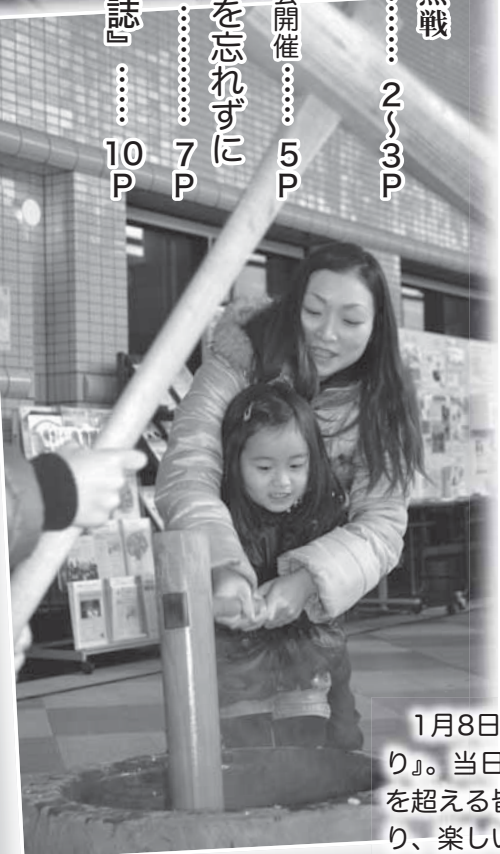


社会教育 だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

【主な内容】

- 昔遊びを楽しみました
聖籠弁天かるたは東西に分かれ熱戦
お正月公民館まつり …………… 2～3P
- 美しい歌声を披露します
2・26(日)ウィズコーラス発表会開催…………… 5P
- 子どもとのふれあいと励ましを忘れずに
家庭教育学級事業「子育て講座」…………… 7P
- 新企画 S係長の『図書館日誌』…………… 10P



1月8日、町民会館を会場に行われた『お正月公民館まつり』。当日は子どもからお爺ちゃん、お婆ちゃんまで200名を超える皆さんが来場し、昔遊びを体験したり、懐かしんだり、楽しい一日となりました。(関連記事：2～3P)

2月

町民会館休館日 …………… 6日、13日、20日、27日
 トレーニングルーム休館日 …………… 6日、13日、20日、27日
 図書館休館日…………… 1日～13日、20日、27日、29日

ストップ・ザ・いじめ
 ～やめよういじめ 許さないじめ～
 いじめ根絶にいがた県民会議
※聖籠町はこの運動に協力しています

▶大かるたに向かって猛ダッシュ!



昔遊びを楽しみました

聖籠弁大かるたは東西に分かれ熱戦

お正月公民館まつり

1月8日、町民会館を会場に恒例の『お正月公民館まつり』が開催されました。

この催しは、家庭や地域でふれる機会が少なくなった餅つきや昔遊びを大人と子どもがふれあいながら一緒に楽しんでもらうために毎年開催されているものです。

町民会館に一步足を踏み入ると昔ながらの長屋が再現され、お笑い神社や鳥居、だんご木が飾られ、昔ながらの街並みと雰囲気をかもし出しています。

当日は子どもからお爺ちゃん、お婆ちゃんまで200名を超える皆さんが来場し、昔遊びを体験したり、懐かしんだり、楽しい一日を過ごしました。

👑 当日の催し 👑

駄菓子屋
おみくじ
カルメ焼体験
綿菓子作り
小物創作
コマまわし
はねつき
餅つき大会
だんご木体験
竹とんぼ・コマ作り
折り紙
お手玉
福笑い
かるた
紙しばい
蓮濁神楽
雑煮餅配布
聖籠弁大かるた大会
富くじ抽選会



聖籠弁 大かるた



あ じかけね もらいもんして おおき
にはや
(思いがけず いただき物をして ありがたいです)



か がっぱい おらのずんずの あめた
んちよう
(まぶしいなうちのじいちゃんのはげ頭)



ま いすこく ずくなしほんにうんだわね
入に媚びる 芸のない人は 本当に嫌だねえ)



ち よすなてばがとにすつとぼっこ
れる
(さわらないでったら 乱暴にすると 壊れるよ)



す っこかぶり かぶって みんなで え
ざらいだ
(ほおかぶりを かぶって みんなで 溝掃除)

長屋とその周辺では、昔懐かしいお菓子が並ぶ駄菓子屋や、重曹と砂糖、卵白で作る甘くおいしいカルメ焼、竹トンボやコマの手作り体験、コマまわし大会、はねつき大会、餅つき、聖籠弁大かるた大会など一日では遊びきれないほどのイベントが行われました。

カルメ焼コーナーでは、大人に教えてもらいながら火を使って、初めて見る、初めて味わう自作のカルメ焼を楽しみました。竹トンボ作りでは、ぎこちない手つきながらも小刀を見よう見まねで使い、竹トンボを次々と完成させていました。完成後はもちろん、だれが一番長く、遠くまで飛ぶのか、竹トンボの競争が行われました。

他にも、自分たちでついた餅で雑煮を食べたり、綿菓子を作ったり、お手玉を作ったり、メンコ遊びをしたり、多くの昔遊びを体験しました。

特に大かるた大会は、聖籠弁を語り継ぎたいという想いから、今年から聖籠弁によるかるた大会を行いました。大会は、こども園から小学生まで約80名が東西に分かれ、読み手の聖籠弁に戸惑いながらも熱戦を繰り広げました。まず、読み手がかるたを読み上げると笛の合図でスタート。全力で走りだしかるたを目指します。中には勢い余って転んだり、滑り込んだり。答えのかるたを見つけると『あつた』『とつた』という声が響きました。結果は東軍が勝利し、大きな歓声が上がっていました。が、もっともつとやりたいという想いが伝わる聖籠弁大かるた大会になりました。



コマまわし

お手玉作り

蓮湯神楽

2011年の締めくくり クリスマスコンサート



オカリナとのコラボレーション

12月20日、聖山大学の卒業生からなる聖山大学OBコーラスの皆さん32名がこの日、一年の歌い納めのクリスマスコンサートを行いました。皆さんは、毎月2回く3回の練習を重ねてきました。

当日は、絵本の朗読やオカリナの演奏にのせて合唱。みんな少し緊張がみでしたが、ところどころで笑いがあったり、普段の練習とは違う雰囲気の中、年に一度のクリスマスコンサートを楽しみました。



マッチ売りの少女を朗読



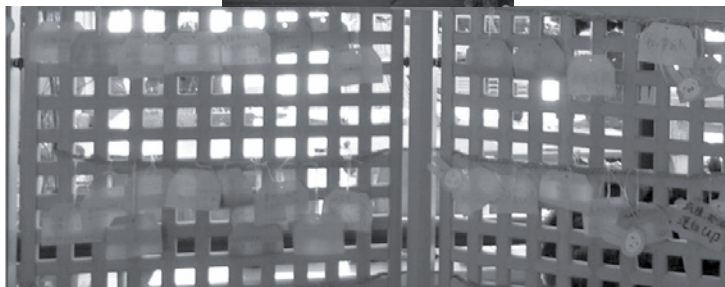
町民ホームページから



みんなの願いが
届きますように

地域交流棟には絵馬が置いてあります。『合格祈願』や『部活動』、『勉強』のことなど、生徒たちはいろいろな想いを書いていってください。

その姿を見ている私たちどんぐりたいは、みんなの願いが叶うように見守っています。



新春もちつき大会



1月10日(火)、3学期スタートの日、聖籠中学校青春広場でもちつき大会が行われました。

つきあがった餅は、今年一年の健康を願いながら、みんなでいただきました。

校内美化にヒヤシンス

〈みらいのたねジュニア〉

みらいのたねジュニアの生徒たちは、昨年度は校舎入口前にチューリップ、今年度は校内美化の一環としてヒヤシンスを、教務室前や自分のホームページに置きました。少しずつ芽が大きくなっています。置いた場所によって成長はそれぞれですが、かわいいた花が咲く頃には春がやってくるでしょう。楽しみですね。





ちよっとだけ

週末体験クラブのこれまでをふり返いの巻

エコチャイルド遊名人になってほしい

数人で集まってもゲーム機をそれぞれが手に持ち、無言でバーチャルな世界で独り遊びをしている子どもたちをよく見かけます。たぶん一緒にいることで共に遊んでいるつもりなのだと思いますが、そんな子どもたちが見て、触れて、作って楽しい遊びも体験してもらえようにと事業を今年度は実施してきました。三小学校児童の交流も図りながら校区を越えての友達作りも目指してきました。「次は何したらいいの?」という指示待ちから、周りにあるものを観察して工夫し、遊び道具に変えて広めてくれるような、エコチャイルド遊名人になってほしいなと願っています。



ペットボトルでいかだ作り

工夫



アツロクな感動

忍法吹き矢塾



地道な作業

福島湯 かんげい火



育てる喜び

イモの苗植え



協力

秘密基地作り

2月の事業予定
事前の申込みが必要です

スライム作り&マジックショー
●会場/町民会館
2月4日(土)
9:30~11:30
参加費無料(材料各自持込)

春をさがそうバスの旅(定員35人)
●胎内自然学校へ
2月18日(土)
9:30~15:30
参加費無料

週末体験クラブ卒業イベント
●会場/町民会館
2月25日(土)
9:30~11:30
参加費無料

申し込み先
町民会館
27-2121
松井・高松まで

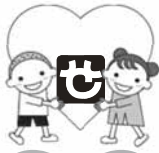


参加者募集
普通救命講習会を開催します
聖籠町のスポーツ推進委員(旧体育指導委員)と体育推進委員で組織する生涯スポーツ推進協議会の今年度事業として、普通救命講習会を計画しました。日常において救命が必要な場面は滅多にあるものではありませんが、いざという時には人命にかかわる大事な技能です。蘇生率の向上に有効なAED(除細動器)の操作説明も行われます。この機会に受講してみたいかがでしょうか。
◆日時 3月4日(日) 午後1時~午後4時
◆場所 町民会館小ホール
◆参加費 無料
◆申込方法 2月20日(月)までに町民会館窓口での申込み、又は電話にてお申し込み下さい。
◆問合せ先 TEL 27-2121
町民会館スポーツ振興係
担当 高橋・阿部

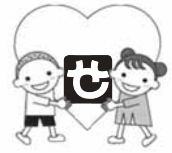
今年で、ウイズコーラスも第21回を迎えます。ますます磨きのかかった美しい歌声を披露します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

◆日時 2月26日(日) 午後1時
◆開演 午後1時30分
◆会場 聖籠町文化会館
◆出演団体 コーラス青葉、new new、はっぴいコール、村松合唱団、紫雲寺合唱団、コーラスとようら、コーラス聖籠の杜、せいらう少年少女合唱団
◆料金 無料(全席自由)

美しい歌声を披露します
2月26日ウイズコーラス発表会



学校支援地域本部事業



ひろがるふれあいみつけるよろこび

平成23年度におけるコーディネーター研修の報告

(研修1の様子)

パネルディスカッション



期日：平成23年7月1日
 会場：県立生涯学習推進センター
 『学校支援活動を通して子どもの「生きる力」を育成するには』



(研修3の様子)

期日：平成23年12月6日
 会場：中ノ島文化センター(長岡)
 午前の部：事例発表
 午後の部：分科会

(研修2)

期日：平成23年10月28日
 会場：新潟コンベンションセンター「地域とともにある学校づくり」
 パネルディスカッションでは、伊藤教育長から聖籠町学校運営協議会について取組み報告がありました。



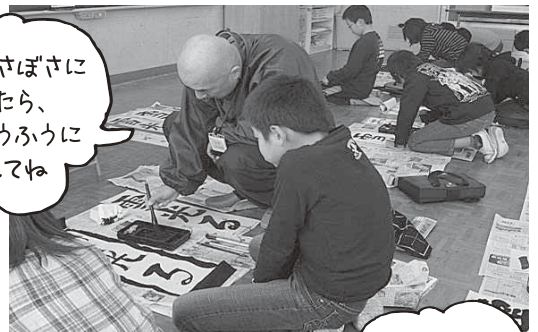
亀代小学校

書道レポートの様子

3年から6年の書道の講師に、次第浜の永泉寺の深井さんと網代浜の宮澤たか子さん(麗水先生)のお二人にきていただきました。

お二人には、児童の手を取って、字のポイントを教えたり、止めや、払いなど丁寧に指導していただきました。

筆がぼさぼさになったら、こういうふうに直してね



はらうときはこんな感じで



上手に書けてますね



地域の皆様の声を大切に事業運営に取り組んで参りますので、是非お気軽にご意見をお寄せください。

問い合わせ：聖籠町学校支援地域本部
 (結いハート聖籠事務所内)

☎32-5818
 FAX 32-5819

地域コーディネーター：新保利文・阿部誠衛・渡邊 彩・大倉幸子

● 家庭教育学級事業 ●

「子育て講座」を実施しました

～子どもとのふれあいと励ましを忘れずに～



この事業は、家庭教育事業の一環で、今年、四月に各小学校、中学校に入学される児童、生徒の保護者の方々を対象に毎年開催している事業です。

今年度も平成二十三年十月から十二月まで、町内各三小学校と中学校で四回開催されました。その内容をご紹介します。

各三小学校は、「おやのココロとカラダをほぐす手法」く子どもへの上手な関わり方」と題して、(有)Chikaプロモーション代表取締役 伊藤千賀さんを講師にお招きしました。

伊藤さんからは、四人の子どもを持つ母親としての子育て体験談、そして今現在大学等で、非常



勤講師をしている仕事柄、今現在の子どもの実態について講演いただきました。また、途中、呼吸法などで、体を動かすことも取り入れていただき、終始リラクソスの中で講演が進んでいきました。

親として、どう接するべきか……まずはその子と向き合う・認めることが大切です。笑いあったり、抱きしめたり子どもは心の中でいつも思っています。私を見て……こっち見て……愛して……と。だから子どもを守ることがきちんと伝えていってほしいのです。でもこれは、自分(母親)の心の状態が良くないと伝えられません。自分を大切にすることは子どもを大切にすること、自分を



愛することは子どもも愛せることです。

また、聖籠中学校会場では、聖籠町生徒指導アドバイザーの石川志郎さんから、幼児、小学生、中学生の発達段階を通じた子育てについて講演をいただきました。石川さんからは、発達段階についての心理的な面や子どもを勇気づけるメッセージ、勇気をくじくメッセージなど、具体的な話を取り入れてわかりやすくお話しをいただきました。



四会場とも講演時間は一時間という短い時間ではありましたが、参加者のみなさんにとって日頃の子育てについて少しでも参考になることがあれば幸いです。



今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品（平成二十三年十二月）を紹介しします。

朝早く湖畔に宿る白鳥の親子群れなし蒔田で散れり
 短日を夕焼け雲の色変えて孤独の太陽沈みゆくなり
 一区画残れる蕎麦も刈られたり白鳥渡来の蒲原平野
 胸に泌む言葉遺して逝きませり百歳媼も我が師の一人
 安全の神話崩せし原発を輸出するとぞ他国に向けて
 さりん草泡だち草に追いやられそれでもここにあそこにそこに
 去年の記を繰りて諾なふ一つ増す齢に重き漬物の石
 「コウコウ」と白鳥帰る加治川辺初冬の風に清しさおぼゆ
 猛暑なか蒔きしダイコン競い合い背伸びし招き我が氣を引く
 冷える日の豆煮る鍋のコトコトと豊かな香り厨に充てり
 彩づきし樺大樹は夕陽うけ茜色もていつとき耀よふ
 送られし佐渡柿嬉しの一口に舌にしろじろ洪厚くあり
 ひっそりと手付かずのお膳戻りをり後に計報の特養の朝
 同窓会人生刻みし皺のありかの紅顔の美少年にも
 亡夫の香の残るジャケット捨てがたくたんすの奥にしはし吊りおく
 ざくろの実大き口開けこぼれそう飾れば我に語りかけくる
 手仕事の仕事しすぎで手がしびれややひかえよと医者にいわれぬ
 寝返れば術後の傷にあたる風冬の足音身を包みくる
 秋祭り端に陣取る献血車かこいのテントに若きら寄りぬ
 夕靄を分けて鮭漁消えたるに意外に近く網たぐりをり

秋山 美喜雄
 岩橋 俊三
 小野 ハナ
 小野 眞智子
 駒田 文雄
 小林 幸
 近藤 アキ
 近藤 トイ
 斎藤 経子
 渋谷 カツ子
 丹呉 ヤエ
 豊島 雪江
 平野 増江
 星尾 美枝子
 本田 ヨセ
 吉田 エト
 南雲 敏美
 渡辺 ルリ子
 渡辺 久仁子
 講師 阿部 昌彦

今月の俳壇

※詠草聖籠俳壇の作品を紹介しします。

〔平成二十三年十二月句会抜粋〕
 湯たんぼや風の口笛枝騒ぐ
 文明の世にも冬至に南瓜かな
 足止めて佇むほどの寒椿
 晩秋の海に落ち行く日は燃える
 ペン先に音の生るる冬ぬくし
 湯たんぼや老いに嬉しい贈り物
 唯一輪鉢のさざんか逝きし人
 湯婆にいつか来た道戻る如
 八十路過ぎ仕事するなど賀状来る
 群なして飛ぶ白鳥や朝の窓
 湯たんぼの温もり優し母偲ぶ
 冬晴れを胸いっぱい四肢伸ばす
 しみじみと尋ねてみたや冬の星
 小春日や枯露柿の里静かなり
 秋深し散る葉散らぬ葉友は逝き
 木枯しに急かされ庭木圍ひけり
 何鳥か南天の実に群れる声
 読みかけのページをふせてみかんむく
 初雪や窓越に見た朝の庭

松木 由紀
 高橋 秋荷
 篠原 キミエ
 曾根 トク
 諏訪 明子
 斎藤 鉄信
 豊島 雪江
 渡辺 テツ子
 八幡 竹村
 長谷川 節子
 小林 緑風
 渡辺 ルリ子
 宮下 悦子
 石澤 敏子
 清水 一雄
 天尾 壯一郎
 幾野 重作
 本田 ヨセ
 早津 れい

2月 生涯学習・スポーツイベント情報

日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
2/1	水		⊗太極拳、亀代あそび場
2	木		⊗ピラティス（昼）、ヨガ（夜）
3	金		⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
4	土	（週末体験クラブ）ミスターM&Tのスライム作りとマジック	
5	日		⊗初心者スキー・スノーボード教室 ジュニアビーチボール大会
6	月	休館日	
7	火		⊗エアロビクス、藤寄あそび場
8	水		⊗太極拳、亀代あそび場
9	木		⊗ピラティス（昼）、ヨガ（夜）
10	金		⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
11	土		⊗スポーツ少年団退団式
12	日		
13	月	休館日	
14	火		⊗エアロビクス、藤寄あそび場
15	水		⊗太極拳、亀代あそび場
16	木		⊗ピラティス（昼）、ヨガ（夜）
17	金		⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
18	土	（週末体験クラブ）春をさがそうバスの旅	ミニバスケットボールウインターフェスティバルインSEIRO
19	日		ミニバスケットボールウインターフェスティバルインSEIRO
20	月	休館日	
21	火		⊗エアロビクス、藤寄あそび場
22	水	移動図書館車（蓮小）	⊗太極拳、亀代あそび場
23	木	移動図書館車（山小）	⊗ピラティス（昼）、ヨガ（夜）
24	金	移動図書館車（亀小）	⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
25	土	（週末体験クラブ）終業式&子ども会議 移動図書館車（藤寄、東山、亀塚児童館）	⊗フリースポーツ
26	日	第21回ウイズコーラス発表会（文化会館）	町民親善バスケットボール大会
27	月	休館日	
28	火	ぐるんぱの部屋（図書館）	⊗エアロビクス、藤寄あそび場
29	水	図書館休館日	⊗太極拳、亀代あそび場

図書館休館

※上記予定は変更する場合があります。詳しくは、町民会館(0254-27-2121)又はスポネットせいらう(0254-27-1515)へお問い合わせ下さい。
※⊗は、「NPO法人 スポネットせいらう」の略。

編集の窓から

1月8日、恒例のお正月公民館まつりが開催された。コマまわしや竹トンボ作り、メンコ、お手玉など昔遊びを無邪気に楽しむ子どもたちの姿が映った。▼そもそもいつからコマ、メンコなどが昔遊びとなったのだろう。様々な説はあるものの総じて高度経済成長期、いわゆる昭和40年代争、交通戦争と呼ばれた昭和40年代頃に今で言う昔遊びなるものが姿を消し始めた。21世紀を迎える頃には昔遊びという言葉に変わったようだ。▼40年代に登場し、大流行した代表的な玩具、遊びがスローボール、リカちゃん人形、オセロゲームだった。時間を掛けた手作りの玩具、集団で遊ぶ時代から、手軽に購入し、少数でも遊べる遊びに変わった。高度経済成長期は、日本人の生活に大きな恩恵をもたらしながら、子どもたちの遊びにも大きな変化を与えた。▼近年、昔遊びの教育効果が注目され、全国的にも昔遊びの普及活動が進められている。昔遊びの最大の効果は『生きる力』にあると言われる。例えば、集団の中で人間関係づくりや、決めごとの中で社会ルールが身に付くこと、自分の考えをしっかりと相手に伝えることなど、思いやる力、感じ取る力、考える力、伝える力、自立する力、体力など……▼私が昭和40年代に夢中になっていたパッチ（メンコ）を懐かしく思い出しながら、あの時に遊んだ仲間たちが今も酒を酌み交わす仲間だということに昔遊びの魅力をあらためて考えさせられた。
(高橋)

図書館休館のお知らせ

蔵書点検のため、1月30日(月)～2月13日(月)まで休館させていただきます。



～快適な利用のために～

図書館では、毎年1回、特別整理期間（1月30日～2月13日まで）に図書館にある資料（本や雑誌など）の蔵書点検作業を行うため休館します。町民のみなさんから図書館を快適に使っていただくためには欠かせない作業ですので、ご理解とご協力をお願いします。※本の返却の際は、ブックポストをご利用ください。

ブックポストは町民会館前・結いハート聖籠・亀塚児童館・藤寄公会堂等にあります。



来てくれる子どもたちに合わせて、お話を選んでいます。

えほんの読み聞かせ ぐるんぱの部屋

小さなお子さんでも楽しめます。



0歳～3歳（未就園児）の子どもたちを対象に、図書館員が絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。お話を通して楽しいひとときを過ごしませんか。

時間 午前11:00～午前11:30

場所 町図書館 児童コーナー

<日程>

2月28日(火)・3月27日(火)

図書館に所蔵があります。ぜひ、お手に取ってみてください。

「あなたと、どこかへ。」
吉田修一ほか／著
(分類913ア)

思わずドライブに出かけたくなる爽やかなストーリー。



「絵のない絵本」
H・C・アンデルセン／著
(分類94ア)

ひとつひとつの小さなお話を月が優しく語ってくれます。



「月光」林次次／写真・文
(分類446ハ)

月を愛でる、心の豊かさを感じさせます。



「歌の風景」安野光雅／著
(分類723ア)

ふたりでこんなところを旅してみたい。



「銀河鉄道の夜」宮沢賢治／原作
(分類726キ)

布、糸、ビーズで表現された名作。



「ほたるになった天使」
たなか鮎子／絵
(分類E夕)

人間の娘に恋をした天使のお話。深い愛の物語。



大切な人に贈る本
バレンタインデーやホワイトデーの贈り物に

S係長の『図書館日誌』
「図書館には情報がたくさん」の巻

五月から図書館で働き始めたS係長。毎日新しい発見ばかりです。そんな係長と一緒に、図書館を探ってみましょう。

図書館内を見わたす係長

S係長 「あれ？ 図書館は小説や難しい本ばかりだと思っていたけれど、料理や旅行、ファッション雑誌もたくさんあるんだね」

T主任 「そつよ。趣味や情報などの月刊誌だけでも百種類はあるわよ」

S係長 「それはすごいや。図書館に来ればお得だね」

T主任 「そつ、利用しない手はないのよ」

S係長 「あれ？ 去年やおとしの古い雑誌もあるけど」

T主任 「流行に関係のない季節の料理や観光情報は、古い雑誌からでも調べることができるの。去年のグルメ情報は…おとしの春の観光スポットは…という具合にね」

S係長 「古いから捨てるんじゃないかって、大切な情報として、保存もしているんだね」

T主任 「少しは図書館に関心が持てたみたいね。覚えることはたくさんあるから、しつかりね！」

S係長 「…」
次回は「読みたい本が見つからない」の巻